

市民に寄り添い、疑問に応える議会マガジン

2020年第1号

VOICE

— 北名古屋市議会 市政クラブ 会報 —

声を聞き、
声を届ける。



令和2年度への施策要望

特集

日本一子育てしやすいまち
北名古屋をめざして!

令和2年度

市政クラブの施策要望

将来にわたる安心をめざします

将来を見据えた

ひとつ先の安心を

実現するために



市政クラブ会長
神田 薫

二元代表制の一翼を担い市民から信頼される議会をめざし、政策課題に取り組む市政クラブは、地域での活動を通じて市民の皆様から寄せられたご意見・ご要望を集約し、街づくりの反映されるよう要望書に取りまとめました。

合併以来14年が経過し、「健康快適都市」を都市像として街づくりを進めています。結果、2018年「プレジデントウーマン」では、出産子育てにむく街ランキング



令和2年度の予算編成に向けて、市政クラブからの施策要望書を長瀬保市長に提出しました。

グ愛知県内1位、2019年「ARUHIマガジン」本当に住みやすい街大賞7位等々と評価して頂いています。厳しい財政運営が行われていると思いますが、北名古屋の将来、福祉向上と安心・安全に暮らせる等々の為、関係の部課が情報交換を行い、計画的な予算配分に対応し「先憂後楽」最小の費用で最大の効果を推進していただきたい。

今回の紙面では市政クラブの施策要望書について解説とともにご紹介させていただきます。

なお、紙面の都合上、すべてを掲載することはできませんでした。

詳しくは市政クラブのウェブサイトをご覧ください。



<http://shisei-club.com/>

子ども医療費助成制度の拡充



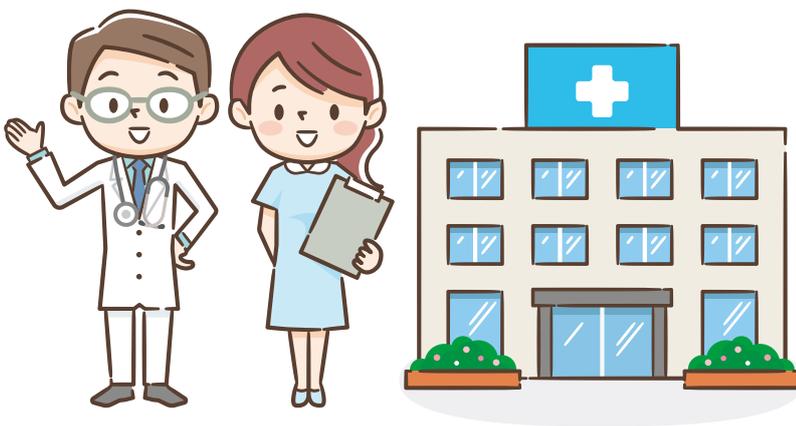
北名古屋市では、保育園の待機児童ゼロをはじめ、各小学校区の児童クラブや放課後子ども教室の整備など、きめ細やかな子育て支援施策を進めてきました。また、平成30年8月からは、医療費助成として子ども医療費自己負担の無料化対象者の拡大を行うなど、子育てしやすいまちづくりに尽力しております。

昨今、子ども医療費の助成については、多くの自治体で独自の制度として取り組まれております。本来は、国が一律に整備すべきところではあります。子育て世代の経済的負担を軽減し、必要な受診機会を確保するためには、子ども医療費に対する助成の拡充が早急に必要であります。

また一方で、増大する医療費を抑制し財政の健全化を図るため、保護者に対する適切な受診のあり方を啓発するなどの対策も、併せて実施する必要があります。そこで、北名古屋市の将来を担う子どもたちの健全な成長を確保し、若い世代

が、安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる温かい社会を実現するため、次の事項について強く要望しました。

- 一 子ども医療費の完全無料化を高校生世代まで実施すること
- 二 コンビニ受診の抑制啓発など医療費抑制対策を推進すること



総務部会

総務常任委員会は、北名古屋市に属する、総務部・財務部の調査を行い、議案・請願等を審査する部会です。

令和2年度予算編成にあたり、総務部会として、安定した税収の確保に努めるとともに、租税公平の原則に基づき、収納率の向上、滞納整理を迅速に行うよう、また地域コミュニティの見直しを要望しました。

沢田 哲 総務常任委員会委員長



大野 厚 監査委員



熊澤真澄 総務常任委員会副委員長

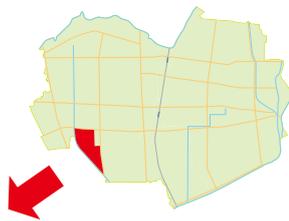


浅利公恵 総務常任委員会委員



企業誘致による税収確保

行政が各種施策を実現するには、元となる財源を確保する必要があります。現在の市収入は、国や県の各種補助金・地方交付税等であり、中でも地方税が大きな財源になっておりますが、大きな事業や安定した施策を実施するには、さらなる歳入の確保が必要となってきます。安定した税収の確保に向け、企業誘致ならびに、県補助金などを活用し既存の市内立地企業の転出防止を行っていただきたい。



沖村西部地区は北名古屋市の活力の維持・向上を図るため国道22号線・春日井稲沢線に近接する企業立地の適地として「開発を優先的に推進する区域」とされています。



公正な税の課税及び

収納率の向上

税の課税においては、公平かつ公正な課税がされなければ、市民から市行政に不信感を招くことになるため、課税誤り等が無いよう、適正課税に努められたい。

市民税、国民健康保険税の滞納、不納欠損は、租税公平の原則に反し、善良な納税者に不信感を招くことになる。ひいては市行政の信頼をなくし、財政の逼迫化の要因となっている。全庁的な取り組みにより職員一丸となって、収納率の向上、滞納の迅速な回収対策等に対処されたい。



自治会の再編及び

地域コミュニティの見直し

現在小学校区と自治会の区割りの不一致による地縁団体の分断、ならびに自治会の規模の大小に起因する問題など自治会を取り巻く諸問題を解消すべく、小学校区を範囲とした新しいコミュニティの成立に向けての働きかけを推進されたい。

自治会の再編に合わせて、災害時において自治会の集会施設は、避難所や自主防災会の活動拠点として利用が想定されるため、水害・地震などの災害の想定に対応できるよう、施設の構造、収容人数、及び適切な配置について検討されたい。



事務事業の効率化

市役所組織を機能強化する構造改革に成果をあげられたい。自治体戦略の2040構想に挙げられているRPA※の導入やAIの活用可能性等を調査・研究されたい。

また、厳しい財政状況を勘案し、特に市単独予算で行う事務事業について、今一度検証を深め、廃止等の検討に努められたい。

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)



建設部会

建設常任委員会は、北名古屋市に属する、防災環境部・建設部の調査を行い、議案・請願等を審査する部会です。

令和2年度予算編成にあたり、建設部会としては、交通弱者の方にも安心してご利用いただける公共交通の利便性向上に努めるとともに、今後予想される大規模災害の際にも、被害を最小限に抑えられるよう、自衛隊との連携を含めた実践型防災訓練の実施検討を要望しました。

桂川将典 建設常任委員会委員長



長瀬悟康 建設常任委員会委員



福岡 康 建設常任委員会副委員長



清水晃治 市政クラブ政調会長



鉄道高架によるまちづくり

名鉄犬山線の高架化構想の早期実現に向け、駅周辺地域の再開発事業化の促進及び鉄道高架化手法や高架下の活用について検討されたい。

また、西春駅東側地区の駅東線道路の整備延伸、ならびに西春駅西側地区を駅周辺のにぎわいの核として、地元商工会・駅前商店街・市当局が連携し話し合いの場を設け、「北名古屋ブランド」の創出に取り組まされたい。



清掃工場の建設に伴う 交通安全対策

清掃工場が隣接する県道名古屋外環状線・名師橋交差点の南側には大型シヨップ・ピングセンターがあり、平日でも非常に交通量が多く、清掃工場が供用開始をされた場合、一日に延べ320台程度の収集車が搬入搬出を行うため、交通渋滞の発生や生活圏への一般車両の流入が懸念される。

周辺道路の安全な交通のため、交差点改良の推進ならびに信号機を必ず設置されたい。



きたバスの利便性向上

隣接他市町等との連携を図り、コミュニティバスや医療機関巡回無料バス、また名鉄などの公共交通機関とのアクセスの向上を図りたい。

また、きたバスの運行を利便性向上のために毎時定刻発車の実現に努められたい。



被災時における 支援活動の円滑化

被災時に自衛隊による支援活動がスムーズに実施できるよう、資材や隊員の配置など具体的な計画の協議を進められたい。

また、防災・水防訓練を通して自衛隊との連携強化を図るため、橋脚など自衛隊機材を投入した実践型訓練の実施を検討されたい。



福祉教育部会

福祉教育常任委員会は、北名古屋市に属する、市民健康部・福祉部・教育部の調査を行い、議案・請願等を審査する部会です。

令和2年度予算編成にあたり、福祉教育部会として、子ども達が学校内で安心して学び生活ができるよう、スクールソーシャルワーカー事業のより一層の整備や校舎内トイレの和式から洋式への改修検討、また避難所となる全小学校の体育館内にトイレの設置検討を要望しました。

渡邊幸子 福祉教育常任委員長



神田 薫 市政クラブ会長



永津正和 市議会議長



井上一男 市政クラブ幹事長



虐待・いじめ等の 対策について

虐待・いじめ・不登校・校内暴力等、小中学校教育における永遠の課題であるこれらの発生防止・抑止対策について、平成30年度よりスクールソーシャルワーカーを配置し取り組んでおりますが、より一層の成果を上げるために、関係部門と密な連絡を取れるよう横断的かつ組織的に活動できる仕組みを整備されたい。

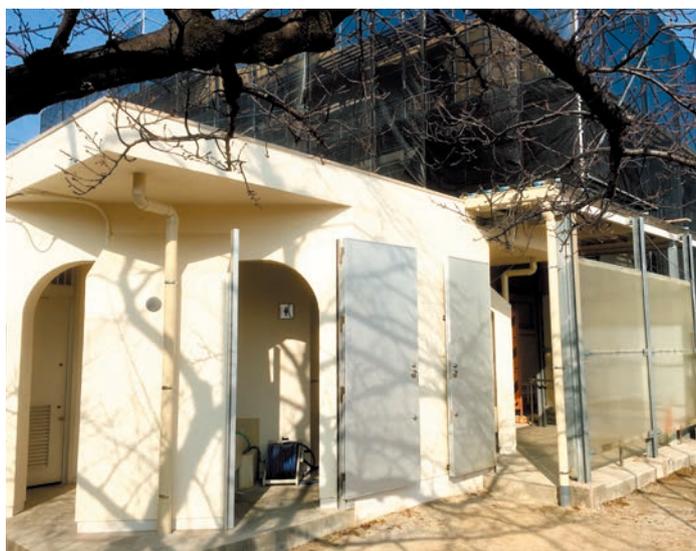




屋外トイレを含む 洋式トイレへの改修

師勝中学校など、校舎内外に設置された未改修の和式トイレは、使用が困難な児童・生徒も多く、便秘など健康面での不安を感じている。

児童・生徒の健康面を考慮し、各学校の洋式トイレへの改修を検討されたい。



避難所である小学校 体育館内へのトイレの設置

トイレへの移動が困難なことにより事前避難を躊躇される市民もあることから、体育館内へのトイレの設置を検討されたい。

また、歩行が困難な避難者への対応のため、トイレまでの経路には手すりを設けるなど、早急に適切な対策を講じられたい。



教育活動と事務作業等の 分離について

「教員の多忙化解消プラン」に基づき、教員の長時間労働の是正に向け、一人ひとりの教員の働き方を見直し、教員が学習指導、生徒指導等の本来の業務に専念できる環境づくり等、早急に具体的な対策を進められたい。

ち北名古屋をめざして!



の無償化が開始 (10月)



子ども医療費の無料化を要望 (11月)



子育て支援事業計画
~令和元年度)



■家庭における子育てへの支援

- 子ども医療費の助成
- 子育て世代包括支援センター
- 児童扶養手当
- 保育環境の整備・充実 等

■親と子の健康づくり

- 乳児家庭全戸訪問
- 一般不妊治療費助成
- 乳幼児健康診査
- 学校給食巡回指導 等

■子どもの自立支援

- スクールカウンセラー派遣
- アフタースクール教室
- ジュニアリーダー育成
- 職場体験学習 等

日本一子育てしやすいまち



「子どもを虐待から守るまち」を宣言 (6月)



幼児教育・保育の



■子育てを支え合う地域づくり

- 児童虐待防止相談(家庭支援課)
- ファミリーサポートセンター
- コミュニティ・スクール
- 思い出ふれあい事業 等

■子育てと社会参加の両立支援

- 児童クラブ
- 放課後子ども教室
- 認定こども園の設置
- 認可外保育施設への指導・補助金交付 等

■子ども・子育てに配慮したまちづくり

- 公共施設等の整備
- 市内循環バス「きたバス」の運行
- 児童遊園の管理・運営
- 地域防犯パトロール 等



北名古屋市子ども・

(平成27年度～)

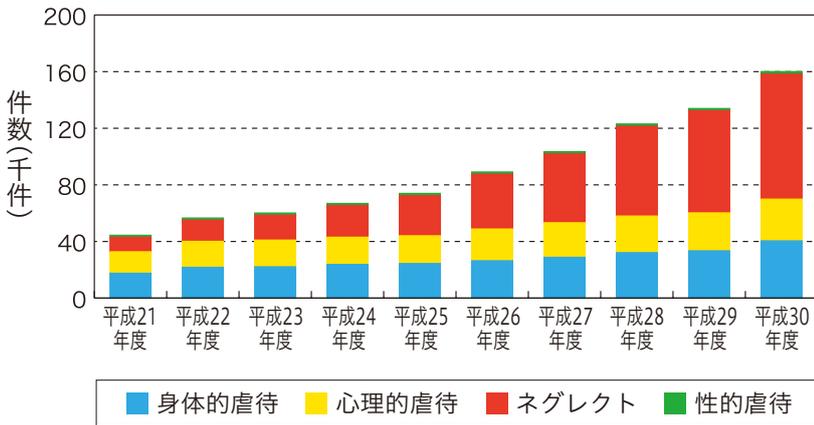
「子どもを虐待から守るまち宣言」を市議会全員賛成で決議

相次ぐ児童虐待

全国で児童虐待事件が相次いで発生しており、今年に入ってから、野田市、鹿兒島市で幼い命が奪われる事件が発生してしまいました。この事態を受け国会では、この6月に児童相談所の体制強化などを盛り込んだ児童虐待防止関連法が改正されました。

身体的虐待	児童の身体に外傷を生じさせる、生じる恐れのある暴行を加えること
心理的虐待	児童に対する著しい暴言、拒絶的な対応、配偶者等に対する暴力および心身に有害な影響を及ぼす言動
ネグレクト(育児放棄)	児童の発達を妨げるような著しい減食、長時間の放置、保護者以外の同居人による虐待の放置等、保護者としての監護を著しく怠ること
性的虐待	児童にわいせつな行為をすること、わいせつな行為をさせること

児童相談所での虐待相談件数

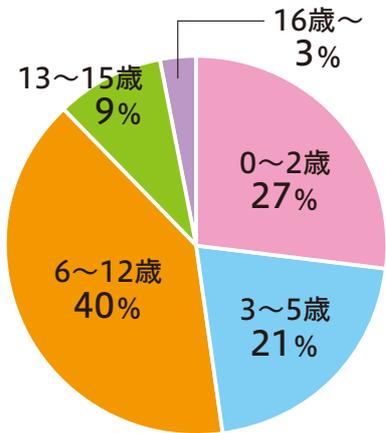


「平成30年度児童相談所での児童虐待相談対応件数(速報値)」
厚生労働省発表

児童虐待は①身体的虐待②心理的虐待③ネグレクト(育児放棄)④性的虐待の4種類に分類されます。近年は心理的虐待の割合が増加する傾向にあり、その要因は子どもの目の前で親がその配偶者に暴

虐待を受けた子どもの年齢

(平成30年度北名古屋市)



北名古屋市においても、平成30年度の相談では、面前DVを含む心理的虐待が約6割を占め、次に身体的虐待が多くなっており、また虐待を受けた子どもの約5割が就学前の幼い子ども達で、自ら助けを求めることが困難であることから、周りにいる私達大人が早期に見出し通報することが重要となります。

力を振るう面前DV(ドメスティック・バイオレンス)について、警察からの通告が増加したことにあります。



子どもを虐待から守る まち宣言

子どもが安心できる家庭で、一番の愛情を注ぐはずの両親などから虐待を受け、命が奪われるという非常に痛ましい事件が起こるなど、日本社会全体にとって深刻な社会問題となっている。

子どもへの虐待は、生命及び人権を著しく脅かす決して許してはならない行為であり、何人にも子どもへの虐待を行わせないという姿勢が欠かせない。

北名古屋市では、「子どもがすてきに育つまち北名古屋」を推進しており、専門部署を設置し、子どもへの虐待の早期発見、早期支援などのため、児童相談所、警察、学校、保育所、地域の関係機関との密な連携によって子どもへの虐待に対する施策を強く進めているが、虐待の根絶には至っていない現状であり、市民一人ひとりが子どもへの虐待問題に対する理解を深め、主体的な関わりが持てるような環境づくりが喫緊の課題である。

北名古屋市議会は、子どもがいきいきと健やかに成長することができる地域社会の実現に向けて、市や関係機関と一層の連携や情報の共有を図ることで虐待の認識を深め、子どもを虐待から守るという確固たる姿勢を持って、普及啓発・相談体制の強化などあらゆる方策を提言し、虐待の根絶のため全力で取り組むことを宣言する。

令和元年6月26日

北名古屋市議会

令和元年の取組み

児童虐待は子どもに対する最も重大な権利侵害です。市政クラブを中心とした北名古屋市議会は、次世代を担う子ども達が、いきいきと健やかに成長することができる地域社会の実現をめざして、虐待根絶に全力で取り組もうという固い決意で、まずは「子どもを虐待から守るまち宣言」を、6月定例会にて全員賛成で決議しました。

今後の取組み

しかし、市や関係機関だけでは、児童虐待を防ぐことは困難です。北名古屋市の全ての方々が虐待をなくすまちづくりに協力していただくことが必要であるため、11月には『児童虐待防止シンポジウム』を開催し、多くの市民の方々にもご参加いただくことができ、普及啓発につなげることができました。

児童虐待の原因には、育児に対する不安、経済的不安、地域からの孤立など、多くの不安が原因とわかっていきます。私たち市政クラブは、日本一子育てしやすいまち北名古屋をめざすことで、こうした不安を取り除き、心身の健康をはかれるよう取り組んでまいります。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったら、迷わずご連絡ください。

児童相談所全国共通ダイヤル



※匿名でもかまいません。秘密は守られます。

愛知県

中央児童・障害者相談センター

☎(052)961-7250

北名古屋市役所 家庭支援課

☎(0568)22-1111

(内線5423・5424)

幼児教育・保育の無償化が令和元年10月からスタート

少子化の一因は経済的負担

内閣府が発表した平成26年度『結婚・家族形成に関する意識調査』報告書によると、国が算出した理想の子ども数より、実際に生まれた子ども数は下回り、子どもを持たない理由の上位が、子育てにかかる経済的負担であることがアンケートによりわかりました。

《理想の子ども数と実際に生まれた子供数》



○理想の子ども数を持たない理由

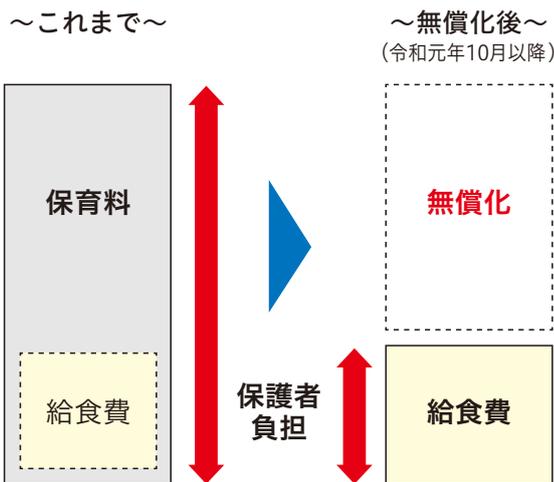
1位	子育てにお金がかかりすぎる	56.3%
2位	高年齢で生むのは嫌だ	39.8%
3位	欲しいけれどもできない	23.5%

○どのようなことがあれば、もっと子どもが欲しいと思うか

1位	将来の教育費に対する補助	68.6%
2位	幼稚園・保育所などの費用の補助	59.4%
3位	妊娠・出産に伴う医療費の補助	55.9%

平成26年度「結婚・家族形成に関する意識調査」

3～5歳児の保育料等について



令和元年10月1日より、幼児教育・保育の無償化がスタートし、原則、幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する3歳から5歳児クラスの子ども達、住民税非課税世帯の0歳から2歳児クラスまでの子ども達の利用料が無料となりましたが、利用料に含まれていた給食費を利用者に実費負担していただくことになりました。

無償化による保護者への影響

無償化に係る国・地方の負担割合

区分	負担区分		
	国	県	市
保育園(公立)	—	—	10/10
幼稚園(私立)	1/2	1/4	1/4

公立保育園の場合は、無償化による負担額の全額が市の負担となり、私立幼稚園の場合は、国と県と市が2対1対1の割合で負担となります。公立保育園が多い北名古屋市においては、無償化による財政負担は大きくのし掛かることとなります。

無償化による自治体への影響

私たち市政クラブは、今後より一層の研究を重ね、市民の方々にとって本当に必要な施策が何か見極め、財政健全化も併せて取り組むことで、日本一子育てしやすいまち北名古屋をめざしてまいります。

高校生世代まで子ども医療費の完全無料化を要望

国の制度では
未就学児2割
就学児3割が原則

全国では子ども医療費に対する助成対象を拡大する動きがみられます。そもそも国の医療保険制度においては、義務教育就学前児童は2割負担、就学後は3割負担と全国一律となっておりますが、多くの自治体の子育て支援の一環として独自の助成制度を設けております。

この助成制度は、子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、子どもの受診機会を逃さない、子どもの健康を地域で見守るという目的があることで、財政に余裕がある自治体や、子育て世代の転入に力を入れている自治体が制度の拡充を進めたことで、自治体間の格差を生み出し、過度な拡充が自治体の財政を圧迫するという課題も発生しております。限りある財源を有効に活用し、必要な方に支援を行き届かせるためには、安易に拡大

するのではなく、医療費助成以外の施策を含めて、十分な検討が必要となっております。

北名古屋市は、
きめ細やかな子育て支援を
優先してきました

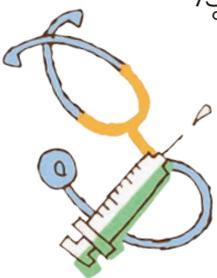
北名古屋市においては、就学前児童の場合、通院及び入院に掛かる自己負担額のうち全額、就学後中学三年生までの場合、入院は全額、通院は3分の2を市が助成を行い、医療費の一部を利用者に負担をお願いする代わりに、子育て包括支援センターの設置、保育園の待機児童ゼロ、児童クラブや放課後子ども教室の整備など、切れ目のない子育て支援を行うことで、子育て世代や女性の活躍推進をサポートしてきました。



ひとつ先の
子育て支援をめざして

子ども医療費の助成は、次世代を担う子ども達への社会保障であり、本来自治体間の格差がないよう国が担うべき施策であると考え、市政クラブは国に対して長年要望を続けてきました。また、愛知県内の多くの自治体が実施している中学生までの医療費無料化に関しても、安易な追従をせずに財政への影響を研究してまいりました。

そして遂に今年度、日本一子育てしやすいまち北名古屋をめざして、高校生世代までの子ども医療費の完全無料化とコンビニ受診などの医療費抑制対策の推進を合わせて、要望書にまとめて長瀬保市長に提出をしました。



市政クラブ所属議員



神田 薫 かんだ かおる

高田寺1600-81
TEL 25-5866

令和元年度 市政クラブ 会長
平成30年度 総務常任委員会 委員長
平成29年度 総務常任委員会 委員長



井上 一男 いのうえ かずお

九之坪上吉田62
TEL 23-8968

令和元年度 市政クラブ 幹事長
平成30年度 建設常任委員会 副委員長
平成30年度 鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会 副委員長



清水 晃治 しみず こうじ

鹿田新宮境内附364-1
TEL 24-1451

令和元年度 市政クラブ 政調会長
平成30年度 福祉教育常任委員・予算決算常任委員
平成30年度 鉄道連続立体交差事業等検討特別委員



長瀬 悟康 ながせのりやす

能田旭5-1
TEL 21-2375

令和元年度 建設常任委員
平成30年度 議長
平成29年度 市政クラブ 会長



沢田 哲 さわだ さとし

鹿田坂巻234
TEL 22-6464

令和元年度 総務常任委員会 委員長
平成30年度 建設常任委員会 委員長
平成29年度 市政クラブ 幹事長



大野 厚 おおの あつし

六ツ師471
TEL 21-3456

令和元年度 監査委員
平成30年度 副議長
平成30年度 広報委員会 委員長



桂川 将典 かつらがわまさのり

鹿田坂巻153 サニーヒルズ坂巻201
TEL 090-8532-6156

令和元年度 建設常任委員会 委員長
平成30年度 監査委員
平成29年度 副議長



永津 正和 ながつまさかず

熊之庄城ノ屋敷3015
TEL 21-2565

令和元年度 議長
平成30年度 市政クラブ 会長
平成29年度 議長



渡邊 幸子 わたなべさちこ

片場白山30-2
TEL 25-5998

令和元年度 福祉教育常任委員会 委員長
平成30年度 市政クラブ 幹事長
平成29年度 福祉教育常任委員会 副委員長



福岡 康 ふくおかやすし

北野神明前60
TEL 22-4793

令和元年度 建設常任委員会 副委員長
平成30年度 総務常任委員・予算決算常任委員
平成30年度 鉄道連続立体交差事業等検討特別委員



熊澤 真澄 くまざわますみ

井瀬木1029
TEL 21-3492

令和元年度 総務常任委員会 副委員長
平成30年度 市政クラブ 政調会長
平成30年度 建設常任委員・議会運営委員



浅利 公恵 あさりきみえ

六ツ師松戸2
TEL 23-2210

令和元年度 総務常任委員
平成30年度 予算決算常任委員・福祉教育常任委員会 副委員長
平成30年度 鉄道連続立体交差事業等検討特別委員

編集後記

政調会長 清水晃治

令和という新しい時代を迎え、あらためて平成の時代を振り返りますと、バブル経済崩壊後の景気低迷による金融・雇用・社会保障など、これまでの日本を支えてきた社会システムに対する信頼は失われ、少量多品種など「個」を重視する価値観へと大きな変革を引き起こした時代であったように感じます。

では、私たちの住んでいる北名古屋市はどうか。人口増加と高度成長に支えられた昭和の時代から、そのまま継続されている事業も散見され、また多くの公共施設は老朽化しております。平成の大合併を機に北名古屋市が誕生して14年。今後、超高齢化社会が進むことで社会福祉費は更に増加し、公共施設の維持・更新においても、今後40年間に莫大な費用が必要となるのが想定されております。既存の仕組みをそのまま維持していくことが困難であることは明らかであり、新しい時代を迎えた今こそ、この先100年にわたって持続可能な社会システムへと再構築することが急務であると私は考えております。

私たち市政クラブは、地域での活動を通して、市民の皆様のご意見をお聞きし、本当に必要とされる施策を見極め、これからも市に提言・要望を行ってまいります。

今後とも市政クラブへのご期待とご意見をお寄せくださいますよう、よろしくお願い致します。

皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい info@shisei-club.com

この小冊子は政務活動費を活用して印刷・配布されています。